

令和6年度 産業技術連携推進会議 ライフサイエンス部会

第35回デザイン分科会 議事録

概要

期 日： 令和6年10月25日（金） 13:30～16:00（入室開始 13:00～）

開催形式： オンライン開催（Webex 使用）

主 催： 産業技術連携推進会議 ライフサイエンス部会 デザイン分科会

国立研究開発法人 産業技術総合研究所

宮崎県工業技術センター

参加者数： 72名

内容

1. 開 会（司会進行：宮崎県工業技術センター 十川 隆博）

2. 挨拶

- デザイン分科会長 平田 一郎
- 国立研究開発法人産業技術総合研究所 宮田 なつき
- 宮崎県工業技術センター 所長 福山 旭

3. 研究等発表

■ 事例・研究発表

(1) 「単一事例を対象とした評価技術向上のための時系列分析モデルに関する検討」

兵庫県立工業技術センター 生産技術部 森亮太

時間経過による変化を捉えるための単一事例実験手法を検討し、回帰モデルの有用性を明らかにすることで分析の効率化と精度向上を目指す研究。

(2) 「宮崎本格焼酎味わいマップのデザイン開発」

宮崎県食品開発センター 応用微生物部 越智洋

企画・デザイン部 佐藤未遊

蔵元及び消費者が活用できることを目的に、本格焼酎香味成分の科学的なデータをもとに宮崎の本格焼酎の特徴が伝わりやすい販促ツールを開発した。

(3) 「EBPMにおけるデザインの可能性」

大阪工業大学 准教授 長谷川光一

EBPM（根拠に基づいた政策立案）や関連トピックス、事例、今後考えられるデザインの役割について紹介。

■ ライトニングプレゼンテーション

(1) 「静岡県のデザイン開発・支援ストーリー」

静岡県工業技術研究所 ユニバーサルデザイン科 多々良哲也

1982年から42年間に及ぶ静岡県のデザイン開発・支援ストーリー、デザイン作成事例の紹介。

(2) 「アンケート調査 デザイン分科会の人たちの作業環境」

京都府中小企業技術センター デザイン情報係 片瀬奈緒子

所属内でツールの世代間ギャップが生まれていることがきっかけでアンケート調査を実施。職場の形態や所属人数、年代、作業環境などのアンケート結果を紹介。

(3) 「経済産業省文化創造産業課における取組」

経済産業省 文化創造産業課デザイン政策室 中村純典

地方自治体等のデザイン振興施策、クリエイター支援事業「みらいのファッション人材育成プログラム」の取組について紹介。

■ 全体質疑応答

4. 全体会議

■ アンケート集計ツールの使用について

参加申込みの集計の手間を簡略化するために、来年度の春分科会では 구글フォーム というアンケートツールを使って回答いただく形は可能かお聞きしたい。

使用が難しい機関もあるとのこと、違う方法も検討していく。

■ 次年度開催県について

令和7年春総会は兵庫県、令和7年秋の研究会は山形県を予定している。

兵庫県立工業技術センター 兼吉高広 氏より御挨拶

・令和7年6月5、6日の2日間に渡り開催予定。

5. 閉会